

たてやま

議会だより



No. **96** | 2025.11.1 |

令和7年9月定例会号



立山町HPは
こちら



まんだら遊苑（精霊橋）見学



犬山市議会との意見交換会



アカリエ施設見学



9月定例会概要	2
総務教育・産業厚生常任委員会の審議	3・4
一般質問・質疑概要、賛否一覧	5
産業厚生常任委員会行政視察報告	6
議会広報特別委員会研修及び行政視察報告	6
新規採用職員議会傍聴・ハッピーバースデートイレトレーラー取得	7
一般質問	8～11
主な条例等の一部改正など・ちょっと聞いてよ！議員さん募集	11
12月定例会日程、決算等審査報告、あとがき	12

TOPICS

移住交流拠点施設整備2

令和7年度一般会計補正予算額 5億3,820万円

一般会計総額 148億7,288万円

予

算

◆主なもの

宿泊税導入検討

22万円

町内のホテルや旅館等の宿泊施設の利用者に課す宿泊税の導入を検討するため、外部検討委員会を立ち上げる。
(税務課)

防災力の向上

マンホールトイレ整備

114万円

災害直後にトイレは必要となる設備のため、マンホールトイレ4基を整備する。

釜ヶ淵駅の 駐車場増設

330万円

駐車場を2台分増設して利便性を向上させることでパークアンドライドをさらに推進する。
(企画政策課)

防災コンテナ取得

3,199万円

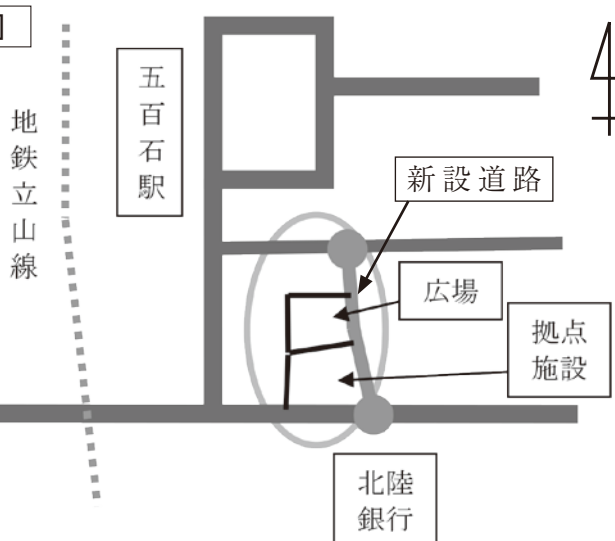
災害直後に必要となるトイレ用品等衛生消耗品を中心に備蓄する防災コンテナを町内公共施設11箇所（小学校・公民館・体育館等）に設置するため、ニコルドシステム(株)と契約を締結した。
(総務課)

移住交流拠点 施設整備

3,476万円

五百石地区の精肉店跡地に、住まい・仕事・物産を柱とする新たな交流の拠点となる施設（仮称マチの駅）を整備するため、広場と道路の測量・設計費や用地取得費等を追加する。
(企画政策課)

位置図



委員会の審議

町議会では、2部門の常任委員会に分かれて、提出議案を審議しています。



総務課

Q 人事院勧告対応の人件費を財政調整基金積立金として計上する経緯は。

A 近年、人事院勧告に伴う人件費の伸びが大きいため、その財源を留保しておくよう国から要請があった。

通常12月補正で人事院勧告に対応する人件費の補正をしているが、人件費は一般財源で対応するものであり、一般財源として対応可能な財政調整基金に積むこととした。

企画政策課

Q 移住定住における補助申請件数の見込みは。

A 令和7年度は、すでに昨年実績に迫る申請件数がある。1件35万円と試算し90件を見込み、当初予算と比較して不足する分を今回計上した。

税務課

Q 宿泊税導入に係る外部有識者検討委員会の概要は。

A 現在、委員として観光や税制度に知見のある学識経験者、宿泊施設・観光関係の団体代表及び町民の代表に参画してもらう予定である。

消防本部

Q 東谷分団詰所の空調設備に係る工事請負費の概要は。

A 分団詰所に設置するもので32畳に対応できる能力を持つ設備を更新する。



更新された大型空調設備

教育委員会

Q 中学校の部活動における地域展開（地域指導員）の状況は。

A 従来からの部活動指導員やスポーツエキスパートによる指導に加え、令和6年度からは剣道・卓球・バスケットボールの部活動において、土日の指導を地域のクラブ等で実施している。



現在、吹奏楽部において、町音楽協会が協力・支援の方向で検討していることから、活動場所となる学校の環境整備のため補正予算を計上している。

総務教育常任委員会

移住定住申請件数の見込みは
昨年初めの90件

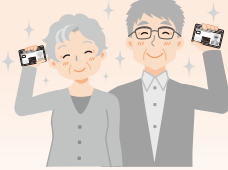
総務教育常任委員会

健康福祉課

Q 免許返納高齢者補助金の対象は。

A 対象者は年々増えており、不足分を補正計上した。75歳前に免許を返納された場合、申請のうえ75歳到達時から対象となる。

免許返納



商工観光課

Q 元氣交流ステーション運営事業で更新する冷凍冷蔵庫の内容は。

A 現在、調理室に配置されている冷凍冷蔵庫が故障したため、同等の業務用冷凍冷蔵庫に更新する。

住民課

Q 令和8年度から始まる「プラスチック一括回収」の詳細は。

A 富山市が先行して実施している。



先行実施している
富山市のチラシ

これまでの容器包装プラ回収と同日に廃プラスチックを回収するもの。回収したプラスチックは、パレットやペレットにリサイクルされる。

建設課

Q 沿道林事前伐採事業の内容は。

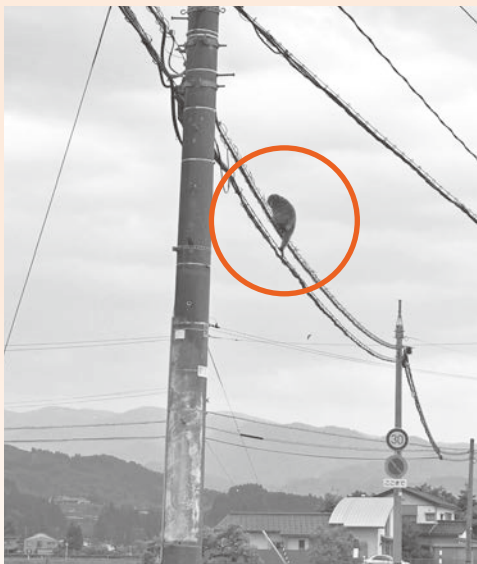
A 道路上に樹木等の枝が広がっている、枝が電線に障っているなど、倒れた場合に通行や電線の支障となる樹木を事前に伐採する。伐採は、降雪期前に終了したい。



農林課・農業委員会

Q 「明日を担う農業経営者育成事業」での米粉パン製造業者について、学校給食への米粉パン提供の再開時期は。

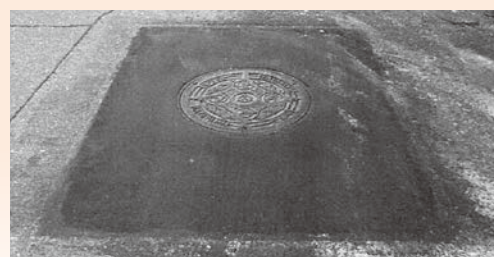
A 学校給食への米粉コッペパン提供については、令和8年度当初の再開を目指している。



Q 有害鳥獣等防制対策について、消耗品の内容と効果は。

A 5月～7月にサルの追い払いに花火や爆竹を使用したことで、下半期が不足しているための購入費。7月中旬に屋根に上ったサルに対し、ロケット花火を使用して以降、サルの出没がなくなっている。

水道課



アスファルト補修されたマンホール

Q マンホール周辺の補修について、住民からの騒音等の苦情への対応は。

A マンホール周りの下がりについての要望にはかさ上げを、蓋のがたつきには交換等の対応をしている。

一般質問

8名の議員が質問を行いました。
一部の質問・答弁について、
その要旨を掲載しています。

賛否はこちら▶



その他の質問は
こちら▶



詳しくは、図書館や議会事務局に会議録があるほか、町ホームページでも見る
ことができます。<http://www.town.tateyama.toyama.dbsr.jp/index.php/>



佐藤康弘 議員

立山線存続 観光路線の重要性は

県の観光にとって
役割は大きい

議員 立山線の観光路線の重要性をどの様に捉えているか。

町長 岩嶺寺駅～立山駅間は、観光路線として重要な区間と認識している。立山黒部貫光(株)によれば、令和6年度の立山黒部アルペンルートの入込客数は82万4千人でそのうち10万人が立山線を利用している。

また、立山山麓の宿泊事業者の多くは、バス送迎の発着を立山駅

町長 令和6年度から「富山地方鉄道鉄道線あり方検討会」がこれまでに2回、令和7年度から「立山線・不二越上滝線分科会」が2回開催された。この分科会のほかに、副首長等で構成する分科会実務者会議が、5回開催。9月1日の分科会では、知事から立山線について「観光路線として位置づけ、鉄道線として存続を目指す」と、これまでよりかなり踏み込んだ発言をもらっている。

なお今年度は、調査事業と並行して具体的な検討を地鉄と事務方で進めていく。令和8年度の支援については、分科会ではなく知事と7市町村長が入る全体会になるか、検討されている。

議員 立山線・不二越上滝線分科会の進捗状況は。

前回より踏み込んだ発言をいただく

分科会の進捗状況は

こうした現状をふまえ、立山黒部貫光(株)、立山山麓観光旅館組合(富山市)、立山山荘協同組合(立山町)が連名で知事に立山線存続を要望した。知事からは、「立山線が富山県

の観光にとって重要な役割を果たしている」との前向きな発言を得た。

当町は、富山県、富山市、とも協力して立山線全線存続のために引き続き努める。



産業厚生常任委員会 行政視察報告

- 参加委員：委員長 堀田 努 委員 坂井 立朗 委員 平井 久秋
副委員長 澤井 峰子 委員 岡田 健治 委員 髪口 清隆
- 日程：令和7年8月19日(火)～21日(木)
- 視察研修地：岡山県・香川県

岡山県矢掛町 古民家再生・空き家利活用

旧山陽道第18番目の宿場町として江戸後期まで栄えた矢掛町は、江戸～昭和(戦前)の伝統的建造物が混在する歴史と文化が薫る町である。しかし、人口減少と共に空き家・解体が増加し、伝統的建造物を維持管理する課題に直面。伝統的建造物を守り、賑わい創出に向けた長期的視点で、官民一体型の再生事業を開始した。

平成30年、地域一帯の空き家を「分散型宿泊施設」として活用したことが評価されイタリア・アルベルゴ・ディフーズ協会から認定を受けている。

官民一体となり、地域で「稼ぐ力」を引き出し、長期的視点での明確なコンセプトが矢掛町のにぎわいづくりの根本となっていることをわが町でも活かしていきたい。



香川県宇多津町 介護予防 日本一転ばない町プロジェクト

瀬戸大橋開通により、高層・中層マンションの建設ラッシュで発展した宇多津町は、香川県内で人口増加率が最も高く高齢化率は21.9%である。

新型コロナウイルス予防接種時に、骨折入院する高齢者の予約キャンセルが相次いだことを契機に、高齢者の骨折・転倒予防対策を強化。介護・医療給付費の削減に繋がるとの視点で、町健診データから、転倒リスクの高い方を割り出し具体的な予防対策、支援の取り組みを開始した。

また、デイサービス施設での栄養士による食事の配慮や誰でも歩いて参加できる「まんでがん(全部)体操」を実施しフレイル予防に取り組んでいる。健診データから、リスクヘッジを行う視点は大変参考になった。

岡山県高梁市 子育て支援 たかはしこども・若者応援パッケージ

2004年に1市4町が合併し、高梁市としてスタート。人口・高齢化率、出生数はわが町と同じような課題を抱える町である。課題解決にむけ、「今いる住民を大切に、今いる子供たちを大切に育てよう」と「こどもまんなか応援サポーター宣言」を行い第三子以降に「子ども一人800万円の応援パッケージ」を行っている。

この取り組みは、国県の子育て支援(妊娠出産伴走型給付・出産一時金・児童手当・幼児教育無償化等)に加えて市独自の支援(医療費・インフルエンザ助成等)を追加し、トータル800万円としている。

特に、0歳児から2歳児までの紙おむつ費の助成やママサポート119(市内に産院がなく市外産院まで30分以上かかるため)では、事前登録することで急なお産時に救急車を利用できる取り組みや、市内企業に子育てサポーターとして賛同を広げ男性育休の周知など社会全体で子育てする取り組みは大変参考になった。

議会広報特別委員会研修及び行政視察報告

- 参加委員：委員長 広島 秀一 委員 澤井 峰子 委員 髪口 清隆
副委員長 堀田 努 委員 平井 久秋 委員 松倉 勝実



令和7年度町村議会広報研修会

■ 日程：令和7年8月28日(木) ■ 会場：LINE CUBE SHIBUYA

はじめに、丘村奈央子氏(インタビューライター)による「インタビュー記事を足して読まれる広報誌にしよう」の講演では取材目的を明確にし、インタビューを取り入れる手法で、マンネリ化・パターン化を立て直す。結果、届けたい人に届く記事になることを学んだ。

続いて、渡川修一氏による「スマートフォンを活用した撮影技術・動画作成の基本～一人でもできる撮影ノウハウ、インタビュー撮影技術～」の講演で、スマホの持つ機能を駆使して、インタビュー相手や議員の動画を使用することにより、その人らしさや雰囲気が伝わることを学んだ。

最後に平山賢治氏(福岡県大刀洗町議会広報委員長)による「議会活性化を連動した広報誌づくり“住民の政治参加をうながすツールに”」ということで、議員が精力的に動き回り、ネタを議会から作ることが基本。編集時、行政的な言い回し行政用語を排することで、住民が広報誌に入りやすく、住民と議会との距離が近くなることを認識した。

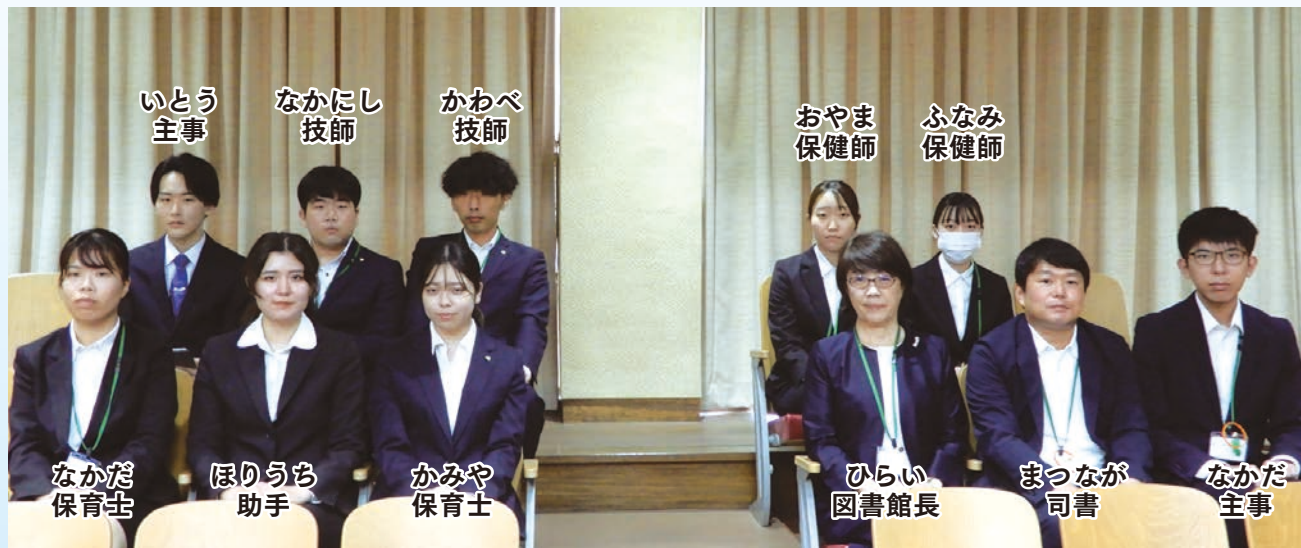
千葉市議会 議会広報視察

■ 日程：令和7年8月29日(金) ■ 会場：千葉市役所

規模の大きい千葉市議会では、全市民に議会への関心と理解を高めることを念頭に、広報誌づくりに試行錯誤していた。広報誌の全戸配布とともに点字版・録音版やデジジー(朗読音声をCDなどに入力し、パソコン等で再生するもの)を活用。また、デジタル化をしてホームページを公開している。(PDF版・テキスト版・録音版など)立山町広報特別委員会においても今回の研修会、視察研修で学んだ内容を住民と身近な広報誌づくりに生かしていきたい。

令和7年度新規採用職員が議会を傍聴

令和7年9月11日、新規採用職員11名が研修の一環として議会を傍聴しました。住民課医療保険係のいとうさんは「小学生だった時に一度町議会を傍聴したことがありました。今回は職員の立場で改めて傍聴させていただき、立山町の今後を決める質疑から場内の緊張をひしひしと感じました。私たちもこの緊張感を持ちながら、これから業務に努めていきたいと思います。」と話しました。



ハッピーバースデー

★11/1～1/31★
生まれ



伍嶋蘭さん
5才

12月14日生

2/1～4/30
生まれ募集中！



応募はこちらから

トイレトレーラーを取得しました

¥1,474万円 /



障害者や高齢者も安心して利用できるバリアフリー仕様の車両牽引式トイレ1台を取得するため、(株)トヨタエンタプライズと契約を締結しました。

7月臨時会分（総務課）



坂井立朗 議員

地鉄立山線

存続のための官民協力は

可能な限り手を携える

議員 地鉄立山線の存続を願って地域において活動する団体がある。行政として協力を考える。

町長 地鉄立山線は、地域住民の大切な生活の足であるのはもちろん、富山県が世界に誇る立山黒部アルペンルートへ、観光客を大量

輸送できる唯一の観光路線として重要な路線である。

町は地鉄立山線、全線を存続すべきと考えている。存続に向けて

活動される町内の団体は大切な存在であり、同じ志をもつ団体の取

り組みに対し、可能な限り共に手を携えていきたいと考えている。

読書の効能

読書好きへの取り組みは

学校や図書館と連携する

議員 文部科学省は、アンケート調査において、読書が好きな児童生徒ほど成績が良いとの分析を公表した。この分析をどの様に理解し、どう取り組んでいくのか。

現在、町の小中学校では児童生徒が、読書に興味や関心を持てる様々な取り組みを実践している。町教育委員会としては、これらの学校における取り組みを支援するとともに、学校と図書館が連携し、子どもたちがより本に親しみ、読書の大切さや楽しさを学ぶ機会を設け、読書が好きな児童生徒が増えるよう取り組んでいきたい。

教育長 読書を通じて学力を高めるといっても、子どもたちが夢を見つける、生き方について考える、人々との関わり大切さを学ぶなど、豊かな人間性を育むために子どもたちには読書が好きにな

耕作放棄地

町の対応は

一部では近傍宅地並みに課税

議員 耕作放棄地の対応をどのように講じているのか。

町長 町農業委員会では、農地パトロールを毎年実施し耕作放棄の実態把握に努めている。認めた場合は、土地所有者に対し、是正の依頼文書を送付し、草刈りや耕作をお願い



松倉勝実 議員

している。

なお、昨年9月から1年以上耕作されず適正な管理がされてない都市計画用途区域内の農地は、固定資産税を近傍宅地並みとする。引き続き、農地中間

管理機構の活用や、耕作放棄地を利用した農業経営規模拡大の推進、負荷の少ない景観作物、省力作物の推奨などを通して耕作放棄地の減少に努める。

議案書類

早期に議員配付を

3日前までに配付する

議員 本町における議案書配付は、何日前としているのか。要望として、3月定例会は、5日前に、その他定例会は、3日前、臨時会は、2日前を請う。

「緊急を要する場合は、この限りでない」と定められていることから、速やかに配付する。議案を精査するためにも、引き続き速やかに提出したい。

副町長 地方自治法では、「議会の招集は、町村にあっては3日前までにこれを告示しなければならない」とあることから3日前までの配付を基本としている。ただし、臨時会は

なお、今後ノートパソコンが導入され紙から電子データに移行するので、製本印刷の時間が短縮し、資料追加等の時間短縮も容易になることから、速やかな配付につながると考えている。



堀田 努 議員

雄山高校

存続に向けて県へのはたらきかけは

粘り強く要望する

町長 令和7年度（今年2月）の志願者数は普通科で定員80名に

議員 雄山高校は地元密着の県立高校。小規模校あるいは統合して中規模校として存続の方向性があるが、いずれにしろ現在の校舎を利用するのが大前提。今後どのように県に要望していくかを問う。

建設課長 7月にサウンディング型市場調査の参加者を募集した。10社からアンケート調査票の提出があり、9社と個別対話を実施。五百石駅周辺における各施設の配置及び整備・運営・維持管理方法について、意見やアイデアを聞いた。（9月下旬に町ホームページ

議員 五百石地区の市街地を整備するマスタープランが策定されたが、都市再生事業の進捗と具体的なプランは。

公共施設等の立地促進に取り組む

進捗状況は

都市計画マスタープラン

し96名。ここ数年で最も多く、これまでの取り組みが効果として表れた。
町としては来年度の志願者増加に寄与できるように、引き続き生徒が雄山高校で学びた

い、学べてよかったと思える、雄山高校ならではの教育活動を支援していく。また県には選ばれる高校として魅力向上施策を展開していくよう、これまで同様粘り強く要望する。

* サウンディング調査：

地方自治体や公共機関が、民間事業者から意見や提案を募り、事業計画や公有資産の活用を検討するための手法

ジで公表
中心市街地において、生活に必要な施設や公益施設を集約・快適な歩行空間の拡幅・生活道路環境の改善・低未利用地を活用した交流施設の整備・民間の公益施設等の立地促進に取り組む。



後藤智文 議員

富山地鉄 立山線存続

町長としての決意を問う

あらゆる手立てを講じる

議員 立山線の意義は、町民の生活路線、多くの観光客の観光路線として多大な貢献をしている。改めて町長として今後の決意と取り組みは。

に、あらゆる手立てを講じて全線を存続させなければならないと考えている。
立山線存続のための方策は早急にまとめ、11月には調査結果を公表したい。利用促進のために地鉄の駅や電車を含めた企画を引き続き検討していく。



岩峠駅

認知症予防

補聴器購入助成は

実施可能か検討

議員 加齢性難聴者は、認知症になるケースが多いと聞く。1年前の同様の質問に対して回答は「研究したい」ということだった。メガネなどと比べ補聴器は高く、年金者には手を出しにくい。補聴器購入助成をしている自治体も多くなり、町でもできないか。

町長 長寿医療研究センターの調査では、高齢者の難聴は、70代後半では、男女とも約7割、80才以上では、男性の約8割となっている。町では、高齢者のコミュニケーションの改善や認知症リスク軽減に繋がる、継続的な助成事業の実施が可能であるかについて、検討していく。

一般質問

町長 避難所で過ごす人だけでなく、在宅や車内で避難生活を送る

議員 災害救助法及び災害対策基本法の一部改正に「福祉のサービス提供」が示された。多様な支援ニーズへの対策と避難所でのDXへの活用は。

防災対策 福祉サービスの提供は

体制整備を進める



澤井峰子 議員

高齢者や障がい者、乳幼児等の要配慮者も含めて福祉サービスを提供することが自治体の努力義務となった。

しかし、行政だけの対応は困難であり、発災後、様々な団体と連携・情報共有を行い、初期段階からの正確な把握、適切な支援となるよう体制整備を進める

ていく。
避難所でのDX活用については、令和7年1月、射水市で「デジタルポックとやま」（避難者情報と災害備品の管理）の実証実験が行われた。

これらを参考に、まずは町にあるシステムが活用できないかを研究していく。

子育て支援

搾乳マークの導入を

みらいぶ・アカリエ授乳室に掲示

議員 低体重児を持つママへの支援で始まった「搾乳マーク」。

産後まもなく職場復帰する方等にも安心して搾乳できる環境は大切である。

町の授乳室にマークを。

健康福祉課長 元氣交流ステーション及びア



消防

署員は足りているか

理想とする人員でない



平井久秋 議員

で見ると133件で昨年と比べ14件増えている。出動が重複した際には人員が不足することから、非番の職員を招集している。

現状、理想とする人

マンホールトイレ 設置数は

5施設、27箇所

議員 町は災害時に備え、トイレトレーラーを装備したが、全町に及ぶ災害が出た場合、1台では足りない。その点、マンホールトイレは有効だ。

一基設置の費用はどの程度か。また現在、町にはどのくらい設置されていて、今後、設置の予定は。

総務課長 現在、立山中央小に6箇所。高野小の6箇所、利田小に4箇所、立山北部小に5箇所、防災児童館複

合施設に6箇所の計、5施設、27箇所に小口マスを整備している。一基あたりの設置費用は、組み立て式トイレと車椅子対応のテントー式で30万円程度を見込んでいます。

今後の設置予定については、現時点ではないが、災害時の協定に基づき仮設トイレの設置のほか、ラップ式トイレ、凝固剤を用いる簡易トイレなどを整備してトイレの確保をしたい。

消防長 8月1日現在で852件、昨年同時期と比較し、16件減少しているが8月ひと月だけ



髪口清隆 議員

利田地区の開発

今後の展望は

県に要望していく

議員 令和3年に利田曾我交差点周辺を、準工業地域とする用途地域の設定への話題が上がり、利田地区でも説明会があり4年が経過した。

これまで何度も質問してきたが、あまり進展は見られず、今でも町内外からは、さまざまな憶測が飛び交っており、困惑している住民もいる

8月に行われた利田地区町政懇談会で話題になったが、地元はもちろんのこと、周辺市

町村に周知するためにも、現状と今後の展望は。

町長 第10次立山町総合計画のとおり、富立大橋の4車線化完了後、無秩序な開発を抑制し、計画的な開発が行われるよう、県と協議を進めている。

プール

夏休みも利用を

令和7年3月に、町都市計画マスタープランを改定し、幹線道路の沿線において用途地域を必要に応じて見直す方針を明確化した。県からは様々な意見はあるが、早期に用途地域の設定が進むよう、引き続き要望していく。

実施を検討

議員 利田小学校は今年度から、施設の改修・維持管理を考慮し、常願寺ハイツのプールで水泳の授業が行われた。

近年の夏の猛暑を思えば、気温や雨の心配も無く、室内プールなので安心できる。

夏休みも、常願寺ハイツのプールの利用はできないのか。

未使用となっているプールは汚れていて見た目も悪く、衛生的にも良くない。

今後の対応は。

教育課長 6校すべてを対象に実施を検討する必要がある、不特定多数の受け入れや、どの程度の規模での受け入れが可能か等、様々な課題の整理を行い、施設側と確認し検討を行う。

防火水槽としての役割もあり、今年度、排水し清掃を行い、プールの劣化を抑えるため改めて貯水する。

解体には多額の費用がかかるため、利活用の方針を定め、補助金を活用しながら解体を行う。

主な条例等の一部改正など



■立山町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について

法改正により町職員の育児休業等に関する条例ほか2つの関係条例の規定を整備し、部分休業の見直しや柔軟な働き方を実現するために関係規定を改正するもの

■立山町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について

県の要綱改正に伴い、引用条文及び所得制限適用期間の見直しのため、関係規定を改正するもの



町民に親しまれる議会だよりへの取り組みの一環として、「ちょっと聞いてよ! 議員さん」のコーナーに掲載する皆さんの「思い」を募集します!

議会だより

「ちょっと聞いてよ! 議員さん」への投稿を募集します!

応募上の注意

- ・紙面に掲載する情報は、氏名、顔写真(任意)、思いです。
- ・応援、要望、希望など自由にご記入いただけます。(個人の誹謗中傷などは受付できません。)
- ・紙面スペースの関係上、一部を要約して掲載する場合や掲載そのものができない場合があります。



決算特別委員会の委員を紹介します

9月19日に開かれた9月定例会本会議において、決算特別委員会が設置され、委員6名が選任されました。10月6日、9日、14日に委員会を開き、決算認定の可否等を審査しました。

委員 長	坂井	立朗
副委員長	松倉	勝実
委員	後藤	智文
委員	佐藤	康弘
委員	澤井	峰子
委員	堀田	努

12月立山町議会定例会日程

期日	時間	会 議 内 容
4日(木)	10:00～	●本会議 (提案理由の説明) ●全員協議会
12日(金)	10:00～	●本会議 一般質問・質疑、 議案等の委員会付託
15日(月)	9:00～	●総務教育常任委員会
16日(火)	9:00～	●産業厚生常任委員会
19日(金)	13:30～	●本会議 (委員長報告、討論、採決)

★本会議の傍聴…どなたでも傍聴できます。

★委員会の傍聴については、議会事務局にお問い合わせください。

今回の
表紙
テーマは

あなたの／とっておきの一枚

他人に自慢したい風景・人(家族、友人など)・
行事など幅広くご応募ください。



応募は上記からも
可能です。

応募期間 令和7年11月1日(土)から令和7年12月18日(木)まで

応募資格 立山町に在住、在学、在勤の方

募集写真 ●1年以内に立山町内で撮影した風景、イベント、人等の写真(1人2枚まで)
●デジタル写真データ(JPEG形式、サイズ1MB以上5MB以下)

応募方法 必要事項「住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影日、写真タイトル」
を明記の上、USBメモリ等の持参又は郵送、電子メール等により
ご応募ください。

掲載方法 ●町HP及び議会だより本紙(2026年2月1日発行)にて掲載します。
●掲載する情報は、「写真、氏名、撮影場所、撮影日」です。

応募上の注意 ●応募者ご自身が撮影した未加工のカラー写真で、未発表のものに
限ります。
●掲載写真に関する著作権、肖像権等に関する責任は全て応募者に帰
属し、無償で立山町議会が使用することを許諾することとなります。
●紙面の都合上、トリミング等の加工を施す場合があります。

応募先 〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440番地
立山町議会事務局内 議会広報特別委員会
E-mail: gikai@town.tateyama.lg.jp

立山町監査委員による令和6年度決算審査報告

9月3日に開かれた9月
定例会本会議において、立山
町監査委員による令和6年
度決算審査報告が行われま
した。10月に決算特別委員
会による審査が行われ、12
月定例会において報告・審議
されます。



石黒 希与志 監査委員

令和6年度決算審査報告の概要

歳 入	159億3,028万円(+3億7,197万円)
歳 出	154億2,019万円(+5億3,542万円)
歳入歳出差引額	5億1,009万円 (うち1億5,165万円を翌年度繰越とし、3億5,844万円の黒字決算)
基金残高(町の貯金)	52億5,161万円(△2,825万円)
起債残高(町の借金)	93億5,978万円(+1億9,264万円)

令和6年度健全化判断比率等審査報告の概要

実質公債費比率(歳入に対する借金の比率)	11.4%(△0.1%)
将来負担比率(財政規模に対する将来の借金等の比率)	18.2%(△7.2%)

※()内は前年度比

議会や議会だよりについて、みなさんの
ご意見・ご感想は

立山町議会内 議会だより係 まで

TEL 076-462-9984 FAX 076-464-1118

E-mail gikai@town.tateyama.lg.jp

図書館及び町HPの「議会会議録」もご覧ください

議会広報特別委員会

委員長 広島 秀一

副委員長 堀田 努

委員 澤井 峰子

委員 平井 久秋

委員 髪口 清隆

委員 松倉 勝実

(広島 記)

あ と が き

議会広報委員長として、2年が過ぎ
ようとしている。毎回、気持ちを新た
に議会広報の充実や見やすい紙面づく
りに努力してきたつもりであったが、
ページや予算の制約で、全ページカラ
化までにはいたらなかった。
先般、年に1度の議会広報研修会に
参加する機会があったが、どの議会も
時間との闘いに縛られていると感じた。
町民の皆さんには、広報誌を手につ
いていただき、もっと議会や議員の活
動を知ってもらい、町の諸問題を考
え、きつかけになれば幸い、との思い
で作している。